

■足利義尚 室町幕府9代将軍。ポスト義政の争いに勝ち、衰退する幕府権威の回復をめざすも、夭折。

あしかがよしひさ

・・・・・・1465= 8代将軍足利義政と室日野富子の間に生まれる。

応仁の乱始・1467= 2歳：継嗣争いが原因で<応仁の乱>が始まる。

幼時より、和歌・連歌、とくに絵巻を愛し、

足利義政隠居1473= 8歳：政務に嫌気した父義政から形式的に将軍職を譲られ、  
加賀一揆始・1474= 9歳：父が新築の小川御所へ移住後も、母とともに花御所に留まったが、

・・・・・・1476=11歳：花御所が類焼したため、小川御所に避難し、

応仁の乱終・1477=12歳：新築なった小川御所新邸に入る。京都での戦乱は収まるも、しだいに地方に広がって行くなか、  
酒色や芸能に溺れる父を反面教師として、「論語」を学ぼうと禅僧横川景三の書写本を入手、自らも「伊勢物語」を書写、三条西実隆に詠草を求めるなど、研鑽するうち、

山科本願寺・1479=14歳：初めて政務をとり、

・・・・・・1480=15歳：当代随一の学者一条兼良に諮問して「樵談治要」「文明一統記」を呈されるなどして、父とも不和となる。

兼良+一休没 1481=16歳：一条兼良死去。父が閉居して参賀の客に一切会おうとせず、聖護院山荘に隠れ、以後完全に別居。

義政政権放棄1482=17歳：\*実権も譲られて将軍として独立。

狩野正信絵師1483=18歳：

この間、土御門天皇から絵巻を借出して鑑賞する一方、多くの絵巻を天皇に貸し出すなど、絵巻マニアぶりを発揮、

・・・・・・1487=22歳：\*回復すべく、近江に六角氏征伐のため出陣、陣中でも、

加賀一揆支配1488=23歳：実隆に「袖中抄」の書写を求めるなど、学習を怠らず、

銀閣寺完成・1489=24歳：\*兵書の伝授も受けて、景徐周麟から'文武兼修、その比を見ざる'とまで評されたが、陣中で病没した。